



佐藤 仁志 議員

新しい風やとみ

問 安藤市政 8 年の貯金と借金は

答 持続可能な行財政運営に努める

問 市長就任時点平成 30 年度から令和 7 年度までの一般会計の市債の新規発行総額は。

答 (市長) 約 130 億 8 千万円。

問 同時期の市債返済総額は。

答 約 87 億 1 千万円。

問 市長就任当時の基金残高は。

答 財政調整基金約 15 億 9 千万円、減債基金約 1 億 7 千万円、その他特定目的基金約 5 億円。

問 現在の基金残高は。

答 財政調整基金約 16 億 9 千万円、減債基金約 4 億 2 千万円、その他特定目的基金約 4 億 3 千万円。

問 下水道事業起債残高の推移は。

答 平成 29 年度末は約 71 億 5,600 万円、令和 7 年度末は約 91 億 6,700 万円で、約 20 億 1,100 万円の増加。



問 補助金実績と開発事業の進捗は

答 PDCA サイクルで検証

問 令和 6 年度決算額で市が支出した補助金の目的別の総額は。

答 (総務部長) 臨時的に実施された価格高騰重点支援給付金や実績のないものを除き、総務費約 3,100 万円、民生費約 1 億 4,900 万円、衛生費約 8,200 万円、労働費約 2 万 5 千円、農林水産業費約 4 億 5,400 万円、商工費約 6,800 万円、土木費約 2 億 6,300 万円、消防費約 800 万円、教育費約 4,500 万円。

問 西末広地区における工業用地開発の進捗と今後は。

答 (建設部長) 県企業庁は本年 3 月 25 日に開発決定を公表。今後地区計画の策定、用地契約、造成工事の詳細設計などを進め、令和 10 年度に着工予定。

問 車新田地区土地区画整理事業の進捗と今後は。

答 減歩率の増加等の理由から当初の区域を縮小し、土地利用計画案をもとに事業化の検討を進めている。

問 弥富駅前整備事業の進捗と今後は。

答 広場の形状や道路の線形、踏切との位置関係など多方面の関係機関との協議を進めている。